

第71回 グループホームてんじゅ運営推進会議事録

日時 平成30年12月19日(水) 13:00~15:00

場所 東ユニット リビング

出席者 出席者 12名
欠席者 14名

内容 第1部 本会議

1. 活動報告

- ・てんじゅたよりを見ながら、秋のバス旅行についてと音楽会の主旨とその時の様子を報告する。(てんじゅ)
- ・ご本人にとって必要な福祉用具等を、スタッフからのアイデアを活かし作成している事を伝える。一つ一つの作品を紹介する。(別紙あり)(てんじゅ)
- ・毎日忙しいのに、そこまでやってもらえている事がとても嬉しく思う。
(家族)
- ・以前は、管理者が一生懸命やっているだけのように感じていたが、最近のはスタッフの方が自ら考えてケアを行っていると感じた。(家族)

2. 身体拘束について

- ・身体拘束の3原則を話す。(てんじゅ)
- ・ニュースの報道等の内容を話し、どのように思うか意見を尋ねる。(てんじゅ)
- ・そこまでやらなくても良いのでは無いのだろうか。(家族)
- ・生命を優先させるが故に最小限の身体拘束は必要なのではないかと考える。(家族)
- ・他者に迷惑かける場合は仕方がないと思う。その状況を聞かされるのも困る。
(家族)
- ・障害者施設の場合、動きが悪いときつく言われる事がある。(地域)
- ・自分の家族は、じっとしてあまり元気が無い為、活動的になるくらい元気になってくれると嬉しい。(家族)
- ・活動的といっても、他の施設のことだがリハビリ目的で長い廊下の真ん中で職員が「自分で(車椅子を)こいで来て下さい。」と言われていた。90歳近くの母親に「もういいのでは」と思ってしまった。年をとってからのリハビリは辛いと思う。
(家族)
- ・ここは、できる事をやらせてもらえるので良いと思う。(家族)
- ・車椅子で生活しているが、骨折も無く、本人の意見に対応してくれている。(家族)
- ・身体拘束や虐待は、行った本人の問題だけでなく、スタッフのアンガーマネジメントを勉強し怒りの感情をどのようにコントロールするかの訓練が必要だと思う。又、管理者側からは、スタッフが追い込まれない環境を作る努力をすると話す。
(てんじゅ)

3. 地域の方からのお話

- ・三城地区センター祭の参加ありがとうございます。てんじゅの作品を含め、アルバムを作成し、持参したので皆さんに見てもらってください。次回の会議の時に返却して下さいが良いです。(地域)
- ・いきいきサロンの参加もありがとうございました。(地域)
- ・手品等はとても楽しんで帰って来られている事を報告する。(てんじゅ)

4. その他

- ・福祉用具貸与についてをお願いをする。

ベッドやベッドマットは基本貸与となり、退去時にメンテとクリーニングをして頂き返却となる。貸与できる福祉用具の数に限りがある為、今後は次のようなルールに則り貸与する事とする。

- ①入居してから福祉用具が必要な状態になられた時、貸与する前に、事前に状況の説明を行い、同意をとってからの貸与となる。
- ②貸与期間は最長6ヶ月とする。(障害者取得時の規則に準じる)
- ③6ヶ月を超えると解った時点で購入を依頼する。購入業者に関しては、自由である。てんじゅでも紹介はできる。
- ④貸与時、故障した場合は実費で修理して頂く。又、返却時にはクリーニングとメンテナンスをして頂いてからの返却となる。

第2部 家族会

- ・大掃除

利用者の方と一緒に、個々の居室を掃除して頂く。窓拭き家具の上、ベッド枠等を拭き掃除して頂く。

以 上

(次回の会議は、2月20日 午前10時～12時を予定とする。)